

## 1. 豊中市バリアフリーチェックシステム

安全で利用しやすい障害者用施設を設置するため、ガイドラインなどの基準にない細部の仕様を決定する必要がある場合、事業者が障害のある人のチェックを受け、その意見を参考として工事を実施することを目的としたシステム。(平成16年(2004年)10月施行)

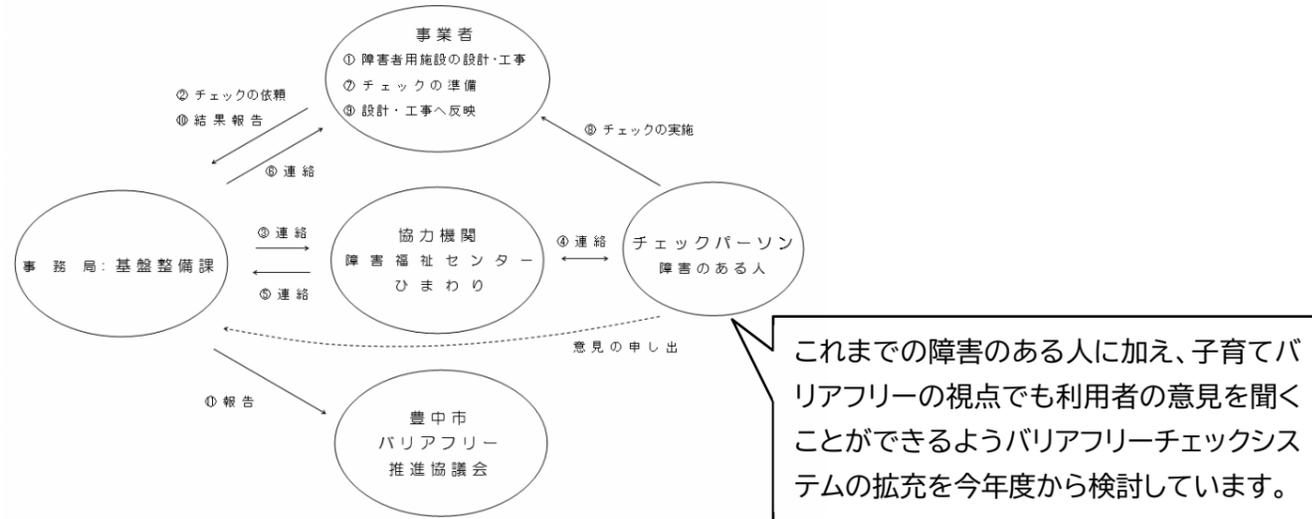


図1. バリアフリーチェックシステムの進め方



図2. 服部天神駅前広場整備事業 平面図

## 2. 実施報告

### 2.1 服部天神駅前広場整備に関する調査・検討

事業者: 豊中市 都市基盤部 基盤整備課

実施日: ①令和3年(2021年)11月10日 14時~②令和3年(2021年)11月17日 14時~  
③令和4年(2022年)4月8日 11時30分~

チェックパーソン人数: ①②6名(肢体不自由のある人、視覚障害のある人及び介助者)  
③約30名(視覚障害のある人及び介助者)

内容: 新たに整備する駅前広場について、チェックパーソンからの意見聴取を実施。

#### 主な質問・意見:

- 点字ブロックと舗装材の輝度比を確保してほしい。
- シェルターができるのはありがたいが、支柱が乱立すると歩きにくくなるため、配慮してほしい。

### 2.2 交番施設のユニバーサルデザイン化に関する調査・検討

事業者: 豊中南警察署

実施日: ①令和3年(2021年)11月10日 14時~ ②令和3年(2021年)11月17日 14時~

チェックパーソン人数: ①②6名(肢体不自由のある人、視覚障害のある人及び介助者)  
内容: 交番施設を障害のある人、子ども及び高齢者等全ての人が使いやすいものとするため、チェックパーソンからの意見聴取を実施。

#### 主な質問・意見:

- 出入口は引き戸が好ましい。
- 道路から交番入口までの点字ブロックが設置されていない。
- 交番の所在がわからないので、チャイムを鳴らしてほしい。

